

セッション 2

事業名 独立行政法人国際協力機構運営費交付金(技術協力)

集計結果

・ 現状通り	1 名
・ 事業内容の一部改善	4 名
・ 事業全体の抜本的な改善	1 名
・ 廃止	名

取りまとめ結果及びコメント

◆現状通り

◆事業内容の一部改善

◆事業全体の抜本的な改善

◆廃止

- 非常に重要な事業であり今後も大いに進めて頂きたい。
- 希望者を募る方式なので難しい問題もあるが今以上の水準達成のために努力すべき。
- 途上国のニーズを満たしていない。応募者が減少しているなどの点から広報について抜本的改善すべき。電子機器・自動車整備等のシニアボランティアに期待できる職種があるので、青年海外協力隊から少しずつシニアボランティアに広報の重点をシフトするなど、応募者の減少を食い止める工夫を継続すべき。
- 特に要請数に対して応募者が少ない職種については関係する業界・団体等に一層働きかけることが重要。
- アウトプット指標として途上国からの要請数に対する充足率が不適切であるならば、派遣人数や応募者数の目標値を成果目標に含めるべ

き。

- 1 年の任期で企業が派遣しやすい環境の整備を図っていくことが重要。
- 広報のより有効な在り方について引き続き検討・見直しが必要。様々な広報ツールの個々の有効性を不断に検証し、より有効・効率的な広報ツール/手段に戦略的に投資すべき。
- 帰国後のキャリアパスにつき一層の支援をするべき。
- ボランティア経験者の帰国後の社会還元についてのフォローアップの仕方をより多角的なものとするとともに、フォローアップの結果判明した内容を広報に反映させるべき。